



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日  
上場取引所 名

上場会社名 名港海運株式会社  
コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 荻原 茂  
(氏名) 熊澤 幹男

TEL 052-661-8134

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	42,805	△0.6	2,472	△6.8	3,533	△13.4	2,356	8.2
24年3月期第3四半期	43,051	6.3	2,651	59.7	4,078	35.7	2,177	24.6

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 2,383百万円 (140.1%) 24年3月期第3四半期 992百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	78.44	—
24年3月期第3四半期	71.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	79,717	66,810	80.9
24年3月期	80,146	64,982	78.2

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 64,487百万円 24年3月期 62,702百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
25年3月期	—	7.50	—		
25年3月期(予想)				7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	57,600	0.2	3,450	1.6	4,500	△12.8	2,800	△1.9	93.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	33,006,204 株	24年3月期	33,006,204 株
25年3月期3Q	2,963,799 株	24年3月期	2,962,223 株
25年3月期3Q	30,043,607 株	24年3月期3Q	30,276,709 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかに回復しつつありましたが、欧州の財政金融危機や新興国における経済停滞による輸出の減少等により先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸出貨物は自動車、自動車部品、輸入貨物は液化天然ガス等の増加によりともに前年同期を上回りました。

当社グループといたしましては、輸出貨物は自動車部品等の取扱が増加となりましたが、電機製品、工作機械等の取扱は減少となりました。輸入貨物は飼料等の取扱が増加となりましたが、非鉄金属、化学品等の取扱は減少となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は、428億5百万円と前年同期と比べ2億46百万円(0.6%)の減収となりました。

営業利益は、24億72百万円と前年同期と比べ1億79百万円(6.8%)の減益となりました。

経常利益は、35億33百万円と前年同期と比べ5億45百万円(13.4%)の減益となりました。

四半期純利益は、23億56百万円と前年同期と比べ1億78百万円(8.2%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連の売上高は、423億8百万円と前年同期と比べ2億67百万円(0.6%)の減収となりました。賃貸の売上高は、4億96百万円と前年同期と比べ20百万円(4.3%)の増収となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億88百万円減少し、268億25百万円(前連結会計年度末比0.7%減)となりました。これは、売上高の減少等により受取手形及び売掛金が3億89百万円減少したことが主な要因であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億40百万円減少し、528億91百万円(前連結会計年度末比0.5%減)となりました。これは、減価償却等により建物及び構築物が3億1百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて4億28百万円減少し、797億17百万円(前連結会計年度末比0.5%減)となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18億10百万円減少し、67億84百万円(前連結会計年度末比21.1%減)となりました。これは、法人税等の支払いにより未払法人税等が8億14百万円減少したことに加え、賞与引当金が7億10百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億46百万円減少し、61億22百万円(前連結会計年度末比6.8%減)となりました。これは、主として負ののれんの償却による減少が5億43百万円あったことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて18億27百万円増加し、668億10百万円(前連結会計年度末比2.8%増)となりました。これは、主として利益剰余金が18億30百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表いたしました平成25年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した建物以外の有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,583,779	13,711,030
受取手形及び売掛金	10,594,156	10,204,806
有価証券	119,221	119,285
繰延税金資産	811,866	437,249
未収還付法人税等	28,272	134,278
その他	1,912,123	2,245,005
貸倒引当金	△34,593	△25,661
流動資産合計	27,014,827	26,825,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,469,895	37,147,802
減価償却累計額	△23,689,659	△24,669,327
建物及び構築物(純額)	12,780,236	12,478,475
機械装置及び運搬具	11,721,688	11,678,919
減価償却累計額	△10,143,365	△10,311,703
機械装置及び運搬具(純額)	1,578,323	1,367,215
土地	20,815,003	21,278,687
リース資産	254,801	353,892
減価償却累計額	△93,070	△133,277
リース資産(純額)	161,731	220,615
建設仮勘定	29,390	997
その他	870,181	905,198
減価償却累計額	△754,115	△761,877
その他(純額)	116,066	143,321
有形固定資産合計	35,480,751	35,489,313
無形固定資産	839,543	694,330
投資その他の資産		
投資有価証券	13,557,578	13,396,758
長期貸付金	563,804	549,986
繰延税金資産	940,155	1,037,021
その他	1,975,274	1,922,688
貸倒引当金	△225,736	△198,748
投資その他の資産合計	16,811,076	16,707,706
固定資産合計	53,131,371	52,891,350
資産合計	80,146,198	79,717,345

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,864,889	3,439,774
短期借入金	500,000	300,000
リース債務	87,652	108,928
未払法人税等	924,501	109,972
賞与引当金	1,445,233	734,367
その他	1,772,392	2,091,385
流動負債合計	8,594,669	6,784,428
固定負債		
リース債務	189,315	229,554
繰延税金負債	25,166	28,293
退職給付引当金	4,707,147	4,763,454
役員退職慰労引当金	9,091	10,856
資産除去債務	421,888	426,572
未払役員退職慰労金	505,700	504,925
負ののれん	586,213	42,249
その他	124,477	116,553
固定負債合計	6,569,000	6,122,459
負債合計	15,163,670	12,906,887
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,601,316	1,601,320
利益剰余金	59,573,342	61,404,223
自己株式	△2,061,693	△2,062,805
株主資本合計	61,463,670	63,293,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,462,485	3,425,975
為替換算調整勘定	△2,224,126	△2,232,177
その他の包括利益累計額合計	1,238,358	1,193,797
少数株主持分	2,280,498	2,323,218
純資産合計	64,982,528	66,810,458
負債純資産合計	80,146,198	79,717,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	43,051,908	42,805,397
売上原価	33,537,252	33,531,112
売上総利益	9,514,655	9,274,285
販売費及び一般管理費	6,862,785	6,801,509
営業利益	2,651,869	2,472,775
営業外収益		
受取利息	14,652	14,602
受取配当金	265,509	288,241
負ののれん償却額	1,033,288	543,964
持分法による投資利益	35,210	55,297
為替差益	—	51,510
その他	139,044	112,857
営業外収益合計	1,487,705	1,066,473
営業外費用		
支払利息	2,748	1,174
固定資産除却損	3,350	2,610
会員権評価損	—	1,300
為替差損	39,385	—
その他	15,833	1,044
営業外費用合計	61,318	6,130
経常利益	4,078,256	3,533,118
特別利益		
固定資産売却益	6,842	—
関係会社株式売却益	—	287,600
特別利益合計	6,842	287,600
特別損失		
投資有価証券評価損	179,147	101,807
子会社清算損	8,056	—
特別損失合計	187,203	101,807
税金等調整前四半期純利益	3,897,895	3,718,910
法人税、住民税及び事業税	882,953	961,082
法人税等調整額	766,490	328,307
法人税等合計	1,649,443	1,289,389
少数株主損益調整前四半期純利益	2,248,451	2,429,521
少数株主利益	70,725	72,873
四半期純利益	2,177,725	2,356,647

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,248,451	2,429,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,068,272	△37,533
為替換算調整勘定	△187,316	△8,471
その他の包括利益合計	△1,255,589	△46,005
四半期包括利益	992,861	2,383,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	966,678	2,312,087
少数株主に係る四半期包括利益	26,183	71,429

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,575,928	475,979	43,051,908	-	43,051,908
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	72,213	72,213	△72,213	-
計	42,575,928	548,193	43,124,121	△72,213	43,051,908
セグメント利益	2,329,183	315,795	2,644,978	6,891	2,651,869

(注) 1 セグメント利益の調整額6,891千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	42,308,719	496,678	42,805,397	-	42,805,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	72,670	72,670	△72,670	-
計	42,308,719	569,348	42,878,068	△72,670	42,805,397
セグメント利益	2,082,965	382,832	2,465,798	6,976	2,472,775

(注) 1 セグメント利益の調整額6,976千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。